



平成 27 年 12 月 24 日

各 位

会社名 合同製鐵株式会社
(URL <http://www.godo-steel.co.jp/>)
代表者名 代表取締役社長 明賀孝仁
(コード番号 5410 東証 第1部)
問合せ先 執行役員総務部長 西仲桂
(TEL 06-6343-7600)

㈱トーカイ株式の 100%取得による当社完全子会社化 及び
九州製鋼㈱株式の一部譲渡に関するお知らせ

合同製鐵株式会社（以下「当社」）は、本日開催の当社取締役会において、現在は当社の持分法適用会社である九州製鋼㈱(以下「九州製鋼」)の子会社である㈱トーカイ(以下「トーカイ」)の株式を 100%取得し完全子会社とすること、及び九州製鋼の株式の一部を譲渡すること等について、関係株主間の株式売買契約書等の締結について決議致しましたので、お知らせ致します。本件の株式売買等は、平成 28 年 3 月末実施の予定です。なお、本件の実施は公正取引委員会の承認が前提であり、その届出につきまして代理人弁護士を通じた協議を進めてきており、今後、本件のスケジュールを踏まえ代理人弁護士と良く相談の上で、速やかに届出を行う予定です。

記

1. 九州製鋼㈱、㈱トーカイの株主異動の背景、目的・理由、と今後の方針

九州製鋼㈱と㈱トーカイは、共に本社を福岡県糟屋郡に置き、九州市場を中心として異形棒鋼の製造・販売を行う普通鋼電炉事業会社であります。現在、九州製鋼には㈱メタルワン（以下「メタルワン」）が 55%、当社が 25%、清本鐵工㈱（以下「清本鐵工」）が 20%をそれぞれ出資し、またトーカイは九州製鋼が 90%、新日鐵住金㈱（以下「新日鐵住金」）が 8%、当社が 2%を出資しており、トーカイは九州製鋼の子会社であります。

九州製鋼は異形棒鋼の細物メーカーであり、トーカイは同じくベースサイズメーカーであります。親子関係にある会社として社長以下役員はその多くが両社を兼務するなど一体的な事業運営を行って参りました。特に営業面では両社の製品を一括して取り扱うことで、細物からベースサイズに至るまでフルサイズ供給メーカーとして商品をお客様にお届けしてきております。

これまで、両社は福岡県に本社／拠点を置く異形棒鋼メーカーとして、幅広い製品展開や迅速なデリバリー等で高い競争力を有し、九州を中心としたお客様からのご評価を頂きながら企業価値の向上と事業の発展に努めて参りました。

しかしながら、近年、普通鋼電炉業界を取り巻く市場環境は激しく変化すると同時に厳しさを増し、今後の見通しについても極めて不透明な状況が継続するものと認識しております。 即ち、

- ① 人口減少と高齢化による国内建設用鋼材需要の縮小とメーカー間競争の激化
- ② 海外市況連動性を強める主原料鉄スクラップ価格の変動と不安定な製品市況
- ③ 主要コストである電力料金値上げと更なる再生エネルギー賦課金の増加懸念
- ④ 中国による大幅な鉄鋼輸出の増加とアジア鋼材市況下落の国内への影響拡大

こうした厳しい事業環境の中で、メタルワン、当社、清本鐵工の株主3社はそれぞれの本業との関係も踏まえつつ、九州製鋼及びその子会社であるトーカイの今後の事業のあり方について意見交換を重ねて参りました。

その概要は、メタルワンは鉄鋼総合商社として鉄スクラップ及び鉄鋼製品の国内外における流通を本業としており、鋼材や原料取引の更なる拡大を目指すことで九州製鋼及びトーカイの企業価値向上に貢献すること、次に、当社は複数の拠点で幅広く事業を推進する普通鋼電炉メーカーとして、業界再編に際しては中心的な役割を果たし連結経営基盤の強化・拡充を目標としていることから、従来以上に積極的な立場で経営を担うつもりであること、また、清本鐵工は、九州製鋼からの自社鑄鋼事業用の溶湯（溶鋼）供給の安定的維持の観点から、九州製鋼の製鋼・圧延一貫した事業体制が必要と考えること、加えて、製鋼と鑄鋼の一本化を自社の技術や製品開発に活かし、新たな事業展開を図っていくことなどです。 さらに、トーカイの非支配株主である新日鐵住金は、当初の出資目的であったトーカイの再建が既に終了していることから当該株式の当社への譲渡に同意頂いております。

上記の株主間協議の結果、株主各社の強みを最大限に発揮できるように、九州製鋼とトーカイの株主構成を変更し、同時に両社の親子関係を解消、再編を行うことが今後の更なる事業発展のために必要かつ有効であるとの考えで意見が一致致しました。 即ち、九州製鋼は株主の株式保有割合を変更し、清本鐵工が議決権の51.2%を保有する同社の子会社とし、トーカイは九州製鋼との親子関係を解消・分離し、当社が株式の100%を保有する完全子会社と致します。 なお、九州製鋼の株主として、メタルワン（39.0%保有）、当社（9.8%保有）共に出資継続を致します。

当社としては、トーカイを完全子会社とし九州を中心とした市場に異形棒鋼製造拠点を持つことで更なる事業の成長と経営基盤の拡充を図り、同時に、平成28年度以降、同社の安定した業績が当社の連結経営にフルに寄与することとなります。 今後は、両社がこれまでに培ってきた操業技術やノウハウの相互トランスファーを積極的に図り、グループ全体として企業価値の向上と事業の発展を目指します。

なお、トーカイは、今後、本社所在地を現在の福岡県糟屋郡久山町から、工場の立地する福岡県北九州市若松区に移転する予定です。

【参考】

共同販売会社「(仮称)九州・トーカイ デーバースチール株式会社」の設立について

メーカーとしては上記の通りの再編を行いますが、営業面におきましては、これまでの営業体制と同様に、九州製鋼・トーカイ両社の一体的な運営による異形棒鋼フルサイズ販売を維持することが何より重要であると認識しており、再編と同時に新しく共同販売会社「(仮称)九州・トーカイ デーバースチール(株) (本社：福岡市博多区)」を設立致します。

その営業従事者につきましては、現在の九州製鋼、トーカイの営業部門が中心となり、これまでと変わらぬ営業・販売体制を継続致します。所在地も新しく福岡の中心地/博多区の至便な場所に置くことで、従来にも増してお客様利便性向上に注力し、迅速なデリバリー性は勿論、更に商品メニューの拡大等を通じて競争力を高め、皆様からのご期待に応えることで、事業の発展と企業価値の向上に努めて参る所存でございます。

2. 計画概要

(1) 九州製鋼、トーカイ株主の構成の変更 及び 共同販売会社出資構成

①九州製鋼株主

	現 状	新体制
メタルワン	55.0%	39.0%
合同製鐵	25.0%	9.8%
清本鐵工	20.0%	51.2%

②トーカイ株主

	現 状	新体制
九州製鋼	90.0%	0%
新日鐵住金	8.0%	0%
合同製鐵	2.0%	100%

③共同販売会社 名称：(仮称)九州・トーカイ デーバースチール株式会社

	株 主
九州製鋼	45.0%
トーカイ	45.0%
メタルワン	10.0%

(2) 今後のスケジュール (予定)

- ①平成 27 年 12 月 24 日 (本日) 関係各社間契約締結
- ②平成 28 年 3 月 31 日 株式売買等実施
- ③平成 28 年 4 月 1 日 新体制スタート
共同販売会社 業務開始

(3) トーカイ、九州製鋼及び共同販売会社の新役員体制
現在、検討中であり、今後決定される予定です。

3.異動する子会社(株式会社トーカイ)の概要(平成 27 年 3 月 31 日現在)

(1) 名称	株式会社トーカイ		
(2) 所在地	福岡県糟屋郡久山町大字久原字原 2920 番地		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 緒方公成		
(4) 事業内容	鉄筋コンクリート用棒鋼製造及び販売		
(5) 資本金	450 百万円		
(6) 設立年月日	平成 12 年 4 月 1 日		
(7) 大株主及び持株比率	九州製鋼株式会社 90%、新日鐵住金株式会社 8%、当社 2%		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社は、トーカイの発行済株式数の 2%の株式を保有しております。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	該当事項はありません。	
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態			
決算期	平成 25 年 3 月期	平成 26 年 3 月期	平成 27 年 3 月期
純資産	7,952 百万円	8,002 百万円	8,462 百万円
総資産	11,679 百万円	11,168 百万円	11,837 百万円
1 株当たり純資産	883,642 円	889,127 円	940,267 円
売上高	12,696 百万円	16,302 百万円	16,308 百万円
営業利益	230 百万円	193 百万円	807 百万円
経常利益	281 百万円	224 百万円	850 百万円
当期純利益	173 百万円	137 百万円	554 百万円
1 株当たり当期純利益	19,223 円	15,254 円	61,596 円

4.株式を取得する相手先の概要（平成 27 年 3 月 31 日現在）

(1) 名称	九州製鋼株式会社	
(2) 所在地	福岡県糟屋郡久山町大字久原字原2920番地	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 緒方公成	
(4) 事業内容	鉄筋コンクリート用棒鋼製造及び販売	
(5) 資本金	480 百万円	
(6) 純資産	11,026 百万円	
(7) 総資産	15,474 百万円	
(8) 設立年月日	昭和 62 年 8 月 1 日	
(9) 大株主及び持株比率	株式会社メタルワン 55%、当社 25%、清本鐵工株式会社 20%	
(10) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社は、九州製鋼の発行済株式総数の 25%の株式を保有しております。*1
	人的関係	当社の取締役1名が、九州製鋼の社外取締役に就任しております。
	取引関係	該当事項はありません。

*1：なお、今回の株主構成の変更により、当社は九州製鋼(株)の議決権比率が 9.8%となるため、当社の持分法適用会社から外れる予定です。

(1) 名称	新日鐵住金株式会社	
(2) 所在地	東京都千代田区丸の内二丁目 6 番 1 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 進藤孝生	
(4) 事業内容	製鉄、エンジニアリング、化学、新素材、システムソリューションの各事業	
(5) 資本金	419,524 百万円	
(6) 純資産	3,547,059 百万円	
(7) 総資産	7,157,929 百万円	
(8) 設立年月日	昭和 25 年 4 月 1 日	
(9) 大株主及び持株比率	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 4.1%、日本マスタートラスト信託銀行株式会社 3.3%	
(10) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	新日鐵住金株式会社は、当社の発行済株式総数の 15%の株式を保有しております。
	人的関係	新日鐵住金株式会社から当社の社外監査役に 1 名就任しております。
	取引関係	当社は新日鐵住金株式会社から鋼片を購入しております。

5.取得株式数及び取得前の所有株式の状況(株式会社トーカイ株式)

(1) 異動前の所有株式数	180 株 (議決権の数:180 個) (議決権所有割合:2.0%)
(2) 取得株式数	8,820 株 (議決権の数:8,820 個)
(3) 異動後の所有株式数	9,000 株 (議決権の数:9,000 個) (議決権所有割合:100.0%)

取得額については主要な当事対象会社が非上場会社であることから、当事対象会社との協議により非開示とさせていただいております。

6.今後の予定

(1) 取締役会決議日	平成27年12月24日
(2) 契約締結日	平成27年12月24日
(3) 株式売買実行日	平成28年3月31日

7.今後の業績見通し

本件株式売買による平成28年3月期の当社連結業績への影響は精査中ですが、その影響は軽微なものに留まる見込みです。

以 上